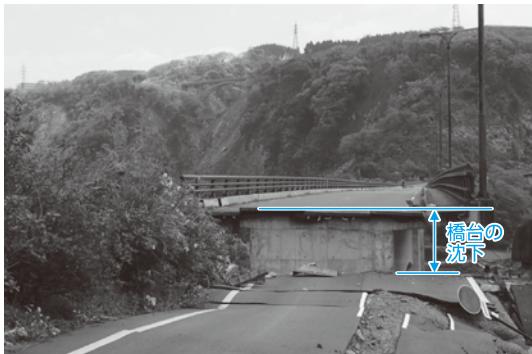


# 村を結ぶ架け橋復活

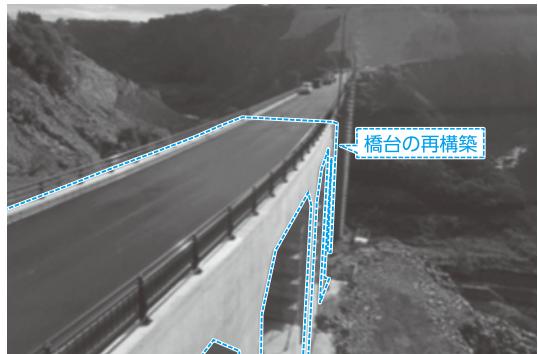
1年4ヶ月ぶりに村内の迂回が解消。国の代行事業として災害復旧が進められている「長陽大橋ルート」（村道栄の木～立野線）が、8月27日応急復旧として開通しました。同日、開通式が行われ、石川雄一国土交通省道路局長をはじめ、国会議員、蒲島郁夫県知事、村関係者などが出席して行されました。南阿蘇中学校吹奏楽部の演奏で幕を開けた式典では、石川道路局長が「村道栄の木～立野線の応急的な復旧をはじめ、国道57号北側復旧ルート、国道325号阿蘇大橋、県道熊本高森線の早急復旧に向け、全力で取り組む」と式辞を述べられました。その後、蒲島県知事立ち合いのもと、増田博行九州地方整備局長から、今回応急復旧した立野交差点から栄の木交差点の約3キロメートルのうち約2キロメートルが吉良村長へ引き継がれました。式の終わりに、吉良村長が「昨年、石井大臣から『来年の夏には開通させる』という言葉をいただき本日ここにお約束通り見事に開通していただいた。村としても心から敬意と感謝を申し上げる。今日の開通が村にとって希望の架け橋になることは間違いない」と謝辞を述べました。

## 村道 栄の木～立野線 復旧状況

被災後状況



整備状況



昨年4月16日に大きな被害を受け、「村道栄の木～立野線」は阿蘇大橋の崩落とともに、村中心部と立野地区を分断させました。同年6月から国による権限代行で阿蘇長陽大橋の補修、戸下大橋の架け替え、斜面工事が昼夜24時間体制で実施。今後も引き続き恒久復旧に向けた工事が実施されます。

(写真) 国土交通省九州地方整備局熊本復興事務所 提供



①石川雄一国土交通省道路局長式辞 ②蒲島郁夫県知事による式辞 ③謝辞を述べる吉良村長 ④増田博行九州地方整備局長から吉良村長へ手渡される引継書 ⑤⑥開通前の渡り初めで、大津町から村内小中学校に通う子どもたちを乗せたスクールバスが通行。車窓から笑顔で手を振っていました。⑦式典会場に設置されたメッセージボードに思い思いのメッセージが書かれました。⑧復旧に当たった皆さんへ村民からの感謝の横断幕 ⑨⑪開通直後の長陽大橋ルート。開通を待ち望んだ車両が続々と通行 ⑩式典の開催に花を添えた南阿蘇中学校吹奏楽部 ⑫大津町から通学する小学生も参加し、テープカット・くす玉開披が行われ開通を祝いました。

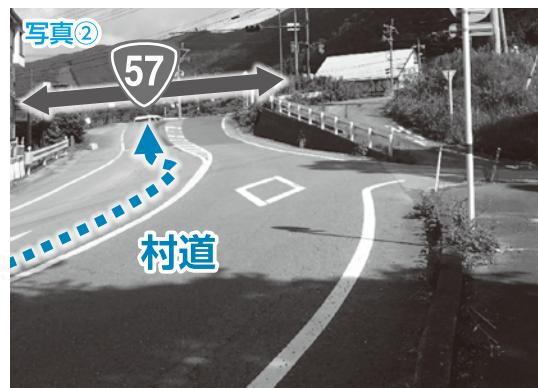
(写真) ①②③④⑤⑥⑦⑩⑫ 国土交通省九州地方整備局熊本復興事務所提供

# 走行時の注意事項

- 立野交差点に接続する村道は急勾配となっており、見通しが悪いので、十分減速してください。
- トレーラー車同士の離合が困難な箇所があります。大型車両は譲り合って通行してください。
- 熊本市方面から国道57号を通って村道へ右折する場合は、右側車線へ移動してください。右側車線は右折レーンになります。



国道57号立野交差点  
右側車線は、村道への右折レーンになります。



交差点内の見通しが悪いため、走行には十分ご注意ください。

- 急勾配、ヘアピンカーブがありますので、十分減速してください。
- トレーラー車同士の離合が困難な箇所があります。大型車両は譲り合って通行してください。

※今回は、応急復旧として開通します。引き続き恒久復旧に向けた工事を行いますので、通行の際はご注意ください。

データ提供：国土交通省九州地方整備局熊本振興事務所



〈問い合わせ〉建設課建設係 TEL(67) 3178